

こもろ 商工

8

小諸商工会議所情報誌
News&Information magazine

AUGUST

月号 2019
No.573

- お役立ち情報Information
- 時の声—ホクト小諸きのこセンター 木津谷 昭文 所長—
- Komoro Check! 活力ある事業所情報
- 商工会議所は今—テレワーク拠点整備へ
- 東信地域に見るAIデジタル時代②
- 青年部「小諸人図鑑」
- FrontLine—中華料理 萬祥酒楼—小林 健次店長
- 商工歳時記—「こもろ市民まつりドカンショ」—

『薄雲海と星空』清水貴弘



小諸商工会議所

<http://www.kcci.komoro.org>

お役立ち情報 Information

移住支援マッチングサイト掲載の案内

今年度より長野県が開設、運営するサイトに掲載する求人に応募した採用者に移住支援金(最大100万円)を支給する制度を開始します。このサイトへ求人掲載する企業を募集しています。

▽掲載料: 無料

▽支給対象: 東京圏、愛知圏、大阪圏からの移住者

▽問合せ先: 長野県庁産業労働部労働雇用課雇用対策係(電話026・2355・7201)。

信州ベンチャーコンテストのお知らせ

このコンテストは、創業意欲を高めることにも、「信州を元気にする」優れた新規のビジネスプランやビジネスアイデアの実現を推進することを目的としています。また、参加者や支援者とのマッチングや交流なども行います。

▽募集テーマ: 1. 地域課題解決 2. 既存産業の活性化 3. 新規産業 各テーマの新規プランとアイデア

▽募集期間: 8月16日(金)

▽公開審査: 10月5日(土) 正午から

▽応募、問合せ先: 信州ベンチャーコンテスト事務局(電話0263・377・2067)。

消火器設置の義務について

10月1日より、火を使用する設備又は器具のあるすべての飲食店に消火器の設置が義務

となりました。

消火器の設置にあたっては、設置状況のわかる標識が必要となります。また、半年ごとの点検と一年ごとに所轄の消防署への点検結果報告も必須となります。

詳しくは小諸消防署(電話24・0119)へお問い合わせください。

働き方改革相談窓口を設置します

長野働き方改革支援推進センターが委嘱する専門家が、あなたの事業所の働き方改革全般に対する相談に応じます。

▽対象: 事業主、労務管理責任者

▽場所: 小諸市役所3階会議室

▽相談日: 8/7、9/4、10/2、11/6、12/4、1/8、2/5の水曜日

▽時間: 13時～15時半

※事前の申し込みは必要ありません。

▽問合せ: 小諸市役所商工観光課企業立地定住促進係(電話22・1700内線2213)。

一括有期事業を行う事業主の皆様へ

一括有期事業を開始する際、行政手続きの簡素化により事業主負担を軽減するための取り組みとして、労働保険に関する法令が改正され、次の2点が廃止されました。

1. 開始届の廃止

事業主はそれぞれの事業を開始したとき、翌月10日までに開始届を所轄の労働基準監督署長に提出する必要がありましたが今回の改

正により不要となりました。

2. 地域要件の廃止

有期事業については地域要件が定められています。このため、定められた地域範囲外での事業は対象外であり、個別に有期として成立させる必要がありましたが、今回の改正により不要となりました。

詳細については小諸労働基準監督署(電話22・1760)までお問い合わせください。

はつとくシールが「夏の抽選会」

「はつとくシール」を発行する「もろスタンプ協同組合恒例の「はつとく夏の抽選会」は、8月9日(金)まで実施しています。

特賞は▽信州牛2頭▽バーベキューセット▽共通タクシール券▽ミストファン。これらの景品のうちから好きな商品を選んでシステムで3本。1等は5千円買物券5本、2等は2千円買物券10本、3等は千円買物券10本。専用応募用紙に、加盟店で百円の買い物につき1枚発行するスタンプ20枚を張って応募してください。

問い合わせは同組合事務局(電話22・3355)。

共生社会実現に向けた意見募集

長野県は、障がいの有無に関わらず、誰もがお互いを理解し尊重し支え合つ暮らしやすい社会づくりを進めるため、「長野県障がい

見積書提出業者(清掃業)の募集について

小諸商工会議所会館清掃作業の契約期間満了に伴い、市内会員企業様より清掃業務についての見積書提出業者を募集いたします。

下記の内容となりますが、詳細につきましては8月9日(金)までに電話連絡いただいた業者様宛に8月23日(金)に発送いたします。

なお、作業内容は下記の通りで、令和元年11月1日から3年間の契約となります。

1. 商工会議所会館定期清掃(共用部分を毎日)
2. 商工会議所会館カーペットクリーニング(事務所及び会議室を月1回)
3. 商工会議所会館ガラス清掃(外側のみ年1回)

以上

者共生社会づくり条例(仮称)の制定に向けた検討を行っています。このための意見募集を次の通り行っています。寄せられた意見を参考に盛り込むべき事項について検討します。

▽募集対象: 県内在住、または所在する事業者、団体

▽募集期間: 10月31日(木)まで

▽応募方法、問合せ: 長野県障がい者支援課 社会生活係(電話026・2355・7101)。



当社は昭和39年7月に食品包装資材メーカーとして設立。平成元年にこの生産、販売事業を開始し、現在は長野県を中心に全国20拠点32の工場を構えるこの総合企業グループとなりました。国内で唯一シイタケの安定的な栽培技術を確認し、昨年、小諸きのこセンターでシイタケの量産化に成功しました。毎日6〜7トン、長野県内のスーパーをはじめ東北から大阪まで出荷しています。当社独自の技術で開発したシイタケは、クセが少



ホクト小諸きのこセンター 木津谷 昭文 所長

発想の転換と独自栽培法で シイタケ安定生産に成功

ないながら旨味が強く、肉厚の食感も楽しめ更に栄養価も高い自慢の一品です。

当社のシイタケは「一番採り生どんこ」と名付けており、「一番採り」とは、通常原木栽培では何回か収穫できるところ、最初の一回目のもののみ収穫する栽培方法からきています。傘が開ききる手前で乾燥させることで生と



乾燥の中間の状態を作り出せます。この特殊な方法によって両方の良さが生きた商品を提供できるようになりました。近年注力してきたプレミアムラインの中では霜降りヒラタケに続く商品です。

これまでの原木栽培では、原料の大小や形状から安定的な栽培は難しいとされてきました。機械化での安定生産

をするにあたり、まったく新しい発想が求められました。大鋸屑を敷き詰めた培地で栽培する方法を導入し、独自に掛け合わせたタネを温度管理された生産室で管理し約3カ月で出荷できるようになりました。これにより、量販店からの強い要望だった高品質の安定生産が可能となりました。

新工場では30人程の正社員のほか、約140人のスタッフが働いています。中には他工場から異動を申し出た社員や、海外実習生もいます。機械化が進んで生産力が確保されても、最終的な出荷の判断はまだ人の手を必要としています。いずれは画像判断などの技術も取り入れ、より省力化できるように工夫していきたいと思っています。現状の設備や環境がベストだと思っていないので、社員からの要望や現場の声を大切に取り入れていきます。まだ新しい工場ですが、本社からの期待も大きく、働き甲斐があります。これからも常に消費者の声に耳を傾けて商品開発や栽培を進めていき、ホクトのきのこを食べたいといわれる品質を大切にしていきたいと考えています。

日本公庫information

海外展開・事業再編資金のご案内

日本政策金融公庫小諸支店では、海外展開を図る皆様のお手伝いをさせていただきます。

- ご融資限度額 7,200万円(うち運転資金4,800万円)
- ご返済期間 設備資金：20年以内(うち据置期間2年以内)
運転資金：7年以内(うち据置期間2年以内)

お問い合わせ先 日本政策金融公庫小諸支店 国民生活事業 TEL:0267-22-2591(担当 手塚)



土地の境界でお悩みの方、夜、まくらを高くぐっすり眠れるようにGPS(衛星からの)測量技術で将来に残る資料を作っておくことをおすすめします。

お気軽にお電話ください
TEL0267-22-9491
小諸市六供1-3-17 丸山写真館様3軒うえ

とちかおくちょうさし
土地家屋調査士
川上陽次郎
(株)ユーオール測量設計代表

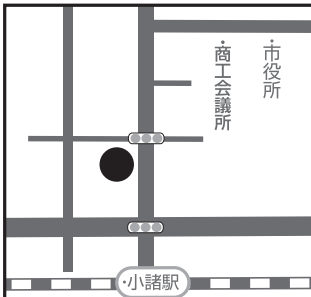
種類豊富なかき氷人気

甘味処みつばち



夏本番を迎え、相生町の甘味処みつばち（櫻井眞理子店主）で、かき氷の販売が始まった。全部で62種類。女性客を中心に根強いファンを持つ同店の夏の看板メニューだ。

かき氷のメニューはいちご味やメロン味（各280円）のものから、練乳のかかったいちごミルク（370円）、アイスクリームが乗ったクリーム抹茶（460円）、アイスクリームと練乳がたっぷりかかった抹茶フラッペ（550円）など多岐にわたる。また、小学生以下の子ども用にハーフサイズもあり、半額で提供している。白玉（プラス50円）とフルーツ（同100円）のトッピングができる。フルーツには、バナナ、スイカ、キュウイ、モモなど



●小諸市相生町2-1-10 ●TEL: 22-4048
●営業時間 11時～19時 ●火曜、第1・3月曜定休

ボリューム満点だ。

すべて手作りにこだわる同店のメニューにはこのほか、カレーうどん（390円）やいなりずし（330円）など、軽食メニューもある。女性に人気の抹茶クリーム白玉あんみつ（550円）、若者に支持されている抹茶パフェ（550円）やチョココレートパフェ（500円）は定番メニューだ。

店主の櫻井さんは、「これからも地元の小諸で愛されずっと長く続くお店を目指したい」と話している。

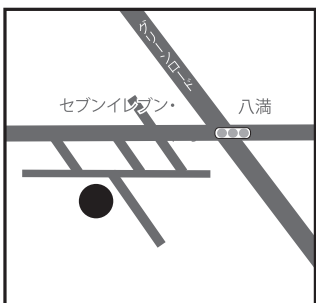
ホームページで情報発信

農カフェわのん



西八満にある農カフェわのん（堀江知子オーナー）が、ホームページを新たに開設。取り扱いメニューや営業時間などの基本情報のほか、来店予約も可能になった。

同店は、「農業を主体とした暮らしを分かち合えるカフェ」をコンセプトにしている。おすすめは、「長岡式酵素玄米」と呼ばれる玄米を使った「酵素玄米サラダプレート」（1080円）。葉物野菜など季節ものの旬の食材を取り入れている。ランチはこのほかに「ベジカレープレート」（1000円）、「カレーハンバーグドリア」（1100円）がある。日替



●小諸市八満140 ●TEL: 31-6090 ●営業時間: 10～16時 ●日～水曜定休 ●URL <http://cafe-wanon.com/> フェイスブック <https://www.facebook.com/cafewanon/>

わりメニューもある。同店では、2カ月に1回イベントも開催（予約必要で次回は9月を予定）。作家やアーティストを招いた対談や、堀江オーナー自らが歌うライブを開催している。

堀江オーナーは、「人間が本来持っている命の輝きを取り戻し、日常から離れた時間や場所を忘れるくらいホッと長居できる空間で癒されてほしい」と話す。

ホームページ開設と合わせ、ブランディングを整えた。小規模事業者持続化補助金活用。

佐久小諸観光株式会社

タクシーのご用命はお気軽にお電話ください

●タクシー●ジャンボタクシー（9名乗り）



小諸 TEL.0267-22-2424
佐久 TEL.0267-65-8181

リサイクル宣言

鉄・紙・アルミ

渡辺商店

産業廃棄物中間処理業長野県許可番号 2020006962
産業廃棄物収集運搬業長野県許可番号 2000006962
小諸市大字市頭梨子891-6（和田工業流通団地内）
TEL 0267-22-8191

手打ちそばシヨールーム移転

丁子庵



本町のそば蔵丁子庵（依田昌平社長）は、小規模事業者持続化補助金を活用し、手打ちそばの実演を行う実演シヨールームを移転。合わせて、販路拡大のため製麺室の移設も行った。

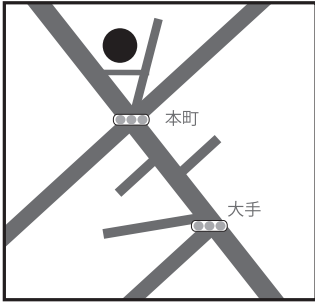
実演シヨールームは、全面ガラス張りになっており、入店待ちの客や外を歩く人からも見えるように配慮。総けやき造りの外観を損なわないよう、建物にマッチした配置を心掛けた。

製麺室は、倉庫だった場所を活用。既存の製麺室よりも広くなり、麺類製造の幅も広がった。麺類製造の営業許可

も新たに取得したことで小売りも可能になった。

同店は、築130年の総けやき造りの土蔵を活用。小諸を代表するそば店として観光客に根強い人気がある。

依田利宣専務は、「小諸を訪れる人が信州の味を楽しんでもらえるよう、日々手打ちそばの技術を高めている。小諸そばのブランド力を向上させながら、素材から食材、サービスに至るまで、オール小諸でお待ちしております。」



●小諸市本町2-1-3 ●TEL: 23-0820 ●営業時間: 11時～18時半 ●4～11月は無休、12～3月は火・水曜定休

高級生食パンが好評

パン工房粉幸

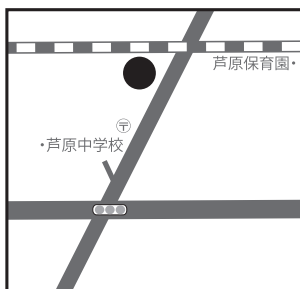


新町のパン工房粉幸（小林等社長）の高級生食パンが好評を博している。完全予約制で、毎週水曜日30本限定販売だが、「パン本来の味が楽しめる」「何もつけずにそのまま味わえる」という評価が多い。

販売を開始したのは今年の3月。半年ほどの間に口コミで評判が広がり、今では佐久市や軽井沢町などから買い求めに来る常連客もいる。

通常50分かかると焼く時間を10分短縮し、短時間でより高い温度で焼くことで外側の形状を保ちつつ、中はしっとりとしてモチモチした食感を堪能できるよう工夫した。生ク

リームやバターなど、高級な食材にもこだわっている。要望に応じて、厚めにスライスすることも可能。また、一斤からの小分けにも対応している。1斤350円（税込）。1本（3斤分）千円（税込）。
小林社長は、「近年、高級生食パンが注目されている。評判も良く、今では店のヒット商品。ぜひ出たてのパンを味わってほしい。今後も販売を継続していきたい。」と話している。



●小諸市新町2-4-20 金樹屋製パン内 ●TEL: 22-2455 ●営業時間: 11～18時半 ●金・土・日曜定休

足と靴と健康を考えるシュー・フィッターのいる店



小諸市相生町1-3-7 TEL 23-2525

●営業時間/AM10:30～PM7:00 ●木曜定休



アクサ生命

AXAは10年連続
世界NO.1の
保険ブランド

※インターブランド社
「ベスト・グローバル・ブランド2018」より

AXA-A2-1810-0327/9F7

アクサ生命保険株式会社
長野支社 佐久営業所 小諸分室
〒384-0025 小諸市相生町 3-3-12 小諸商工会議所会館B1
TEL 0267-23-7862

当所会館1階に「まちなかシェアオフィス」

テレワーク拠点にコワーキングスペースも開放

当所まちづくり特別委員会（佐藤英人委員長）は、当所1階の旧チャレンジショップを「まちなかシェアオフィス」として整備した。

ICT（情報通信技術）を活用し時間

や場所の制約を受けずに働く形態「テレワーク」や、事務所スペースを共有しながら独立した仕事を行う「コワーキング」など、様々な働き方に対応出来る場としての活用を目指している。

将来的には、中心市街地の空き店舗などを活用した小諸市への定着を目指す。併設するコワーキングスペースは登録制で開放する。

シェアオフィスは1〜2社を小諸市が主導して募集を開始しており、既に数社の内覧も行っている。

女性会

東信地域へ日帰り視察研修

当所女性会（田澤幸枝会長）は、6月28日、東信地域の視察研修旅行を行い17人が参加。東信地域を中心に、ヤッホーブルーイング佐久醸造所などを視察した。

ヤッホーブルーイング佐久醸造所では、クラフトビール市場一位を誇る「よなよなエール」の製造工程を見学。その後、夢ハーベスト農場、はりこし亭、ジオヒルズワイナリー、無言館なども巡り、夢ハーベスト農場ではラベンダーの摘み取りや色鮮やかに咲くトッパシーズンの満開のバラを楽しんだ。

高校進路指導主事と懇談会

小諸職業安定協会

小諸職業安定協会（塩川秀忠会長）の会員企業と、東信地区の高校進路指導主事との懇談会は7月4日に開いた。今年の参加企業は28社、9校。

この事業は、高卒採用を予定している会員企業の経営状況と、学生の就職動向などに関する情報交換の場として毎年開いている。

懇談では、「近年の傾向として休日などの福利厚生面を重視する生徒が増えていく」「こうした機会を通じて、学生の就業意欲に繋がってほしい」との意見が出た。

多くの個人事業主、中小企業経営者の方々に現金の用立てにご利用いただいています。

お気軽にお問合せ、ご来店ください。

小諸市本町2-3-15
TEL/FAX:0267-22-0180



こもろスタンプ

理事長に再任
小林敬志さん

「はつとくシール」を発行するこもろスタンプ協同組合の総会は24日開き、理事長に小林敬志さん（こばやし商店）を再任した。任期は2年。

「はつとくシール」は、加盟店で百円の買い物ごとに1枚を発行。250枚を張った台紙で買い物やイベント参加が掛川和人（大和屋紙店）



小林理事長

塩川浩次（カネマン田村屋）
▽専務理事
荻原隆（小諸商工会議所）
▽会計理事
甘利眞澄（現金屋酒店）

【生命共済制度発足50周年加入者大会について】
当所の生命共済制度にご加入いただいております事業所様に、「生命共済制度発足50周年加入者大会」のご案内を送りしております。
先着700人ですので、お手元の案内をご確認いただき、多くの皆様にご参加いただきたく、是非申し込みください。

当所と中小企業相談所による「ワンストップ総合相談会」は7月25日に当所会館で開いた。法律や税務、経営、金融、事業承継などの分野の15人の専門家が対応。4年前から年3回の割合で開いており、今年度は第1回目。今回多かった相談は、税務や創業関連。一方、「モノのインターネット」といわれるIoTや、ICT（情報通信技術）関連の相談もあり、今後も増える見通しだ。
また、国の政策に直結した働き方改革に関連する労務相談もあった。
次回は11月21日（木）を予定。

ICTやIOTに関心
ワンストップ総合相談会

委員会活動から



建設

高トレ特別

アスリートを支援
km林道で草刈り作業

当所建設委員会（山浦康男委員長）と、高地トレーニング推進特別委員会（塩川秀忠委員長）は6月28日、高地トレーニング地としてアスリートが訪れる千メートル林道の整備を行った。市内業者で構成する小諸市水道工事協会と小諸市建設協議会がクリーンアップ運動の一環で毎年草刈りを行っており、昨年より「小諸市エリア高地トレーニング推進協議会」のメンバーである当所も協働で実施している。
当日は、小諸市水道工事協会と小諸市建設協議会から17社と当所の建設、高トレ特別委員会からも参加した。今年は、8月下旬にも実施を予定している。

委員会だより 7月の議題

- ◆建設委員会
7月5日（金）正午
視察研修について
イベントについて
- ◆総務・企画委員会
7月12日（金）正午
役員議員親睦視察研修について
共済50周年記念事業について
中部横断自動車道経済懇談会総会開催について
東北信役員議員親睦ゴルフ大会について
- ◆経済・環境委員会
7月23日（火）正午
視察研修について
働き方改革アンケートについて
- ◆観光委員会
7月23日（火）午後6時
本年の事業取組みについて
- ◆ものづくり特別委員会
7月8日（月）午後3時
視察研修について

青年部は今年 40 周年を迎えました。小諸の未来を作る青年会員が考えている課題や将来の目標、10 年後の姿、青年部に対する思いなどを 6 カ月にわたって紹介します。

小諸人図鑑 2nd

安全・安心で確かな技術を提供

ボディオート桜井（養野）
桜井浩多（34）



平成 2 年に法人化し、钣金や塗装中心の自動車整備を行っていました。業界の高齢化は大きな課題の一つ。また、自動車は低燃費・予防安全の観点から近年大きく変化・進化を遂げています。その変化や進化に確実に対応し、確かな技術の習得をすることは重要です。

10 年後に向け、お客様に安全・安心で確かな技術を提供していくことが大事。地域の人に頼ってもらえる信頼関係を築くと同時に、地元に貢献できるような会社でありたい。

青年部は、縦横のつながりの中で多くの仲間と情報交換でき、「人を知る」勉強ができる。会員がお互いに成長できる場所だと思っています。

青年部活動通じ仲間から刺激

佐久通運（森山）
黒澤隆一（37）



県内スーパーへの配送や、関東方面への大型輸送などのトラック運送事業のほか、不動産業や賃貸業、保険代理業などを手がけています。

運送事業では近年、収益効率が良くない路線から撤退し、利益体質化を進めているところです。業界全体として人手不足が続いていて、人員確保はもちろんですが、配置の最適化も行っています。

一方で、今後の労働人口の減少を見据え、現在の従業員の待遇改善も課題と感じており、作業効率の改善も進めなければいけません。

青年部には入会してまだ日が浅いですが、自分に近い世代の異業種の仲間から良い刺激を得ています。

顧客のニーズ理解し柔軟に対応

大和屋紙店（本町）
掛川浩和（36）



創業は安政 4 年（1857 年）。和紙をはじめ紙製品を販売しているほか、事務機器や事務用品も扱っています。

電子機器の進化に伴い、ペーパーレスの時代を迎えている中、かつてのような「紙」の需要を見出すのは難しく、ネット通販や大型店の進出で価格競争も激化しており、いかに新しい顧客を取り込み、付加価値を付けられるか今後、常に考えていかなければいけない課題です。

しかしながら、趣味などで和紙を使う人もまだまだいらつしやいます。そういった顧客のニーズに柔軟に対応できる品揃え、店でありたいと思っています。

友だちいっぱいできました

中屋道具店（鶴巻）
中澤智文（39）



木工機械や電動工具、建設機材を扱う専門店。父から社長の座を引き継いで 6 年ほど。昭和 7 年の創業で、家族 3 人で頑張っています。

ホームセンターなどと価格勝負はできませんが、フットワークの軽さやアフターサービスの充実などで努力を重ねながら、ほかにはないサービスを提供できる店でありたい。

しかしながら、今は道具を必要としている職人の数も減っており、正直、店もどうなるか…。それでも、『中屋道具店がいて助かった』と言われる存在を目指します。

青年部では、異業種の仲間と共に活動する中で、仕事以外にも繋がれる友だちがいっぱいできています。

40th Komoro Young Entrepreneurs

「小諸の地酒と言えば『浅間嶽』」

大塚酒造(大手) 大塚白実(33)



天保12年(1841年)から続く清酒、焼酎などの酒類製造会社。小諸市内で唯一の酒蔵です。米は主に長野県産、仕込水は浅間山の伏流水を使っています。最近では、小諸の米農家さんに酒米の栽培をお願いし、小諸産の酒米を使った日本酒造りも始まりました。青年部に入会し、普段知り合えないような異業種の会員と話す機会が増えましたが、いろいろな業界の人と話せるのは、刺激もあつてとても楽しい。自社製品の銘柄は「浅間嶽」。これから先、「小諸の地酒と言えば浅間嶽」と言ってもらえる存在になりたいですね。

「選ばれる会社」目指し存在感出す

セイケンハウス(東山) 大森豊也(43)



住宅や別荘を中心に、木造建築の設計施工を手掛けています。現在、いたっている仕事の6割が軽井沢町の現場。近年は人口減少から新築着工が下がってきていますが、10年後の将来に向け、もつと地域の中での存在感を高め、お客さんから「選ばれる会社」として、生き残りをかけていきたい。今年度、青年部で会長を務めています。青年部活動は、仕事や家庭の時間を割くので負担となる部分もありますが、それ以上に仲間が増え、異業種の情報を聞くことが本業への刺激、参考にもなる。「もつと早く入会していればよかった」というのが正直な感想です。

長野を代表する山岳リゾート地に

高峰高原ホテル(高峰) 山岸龍平(30)



標高2000mの高峰高原で宿泊業をしているほか、マンズワイン小諸ワイナリー内でレストランも経営しています。市街地とは1400mもの標高差があり、浅間山への登山やスキーをはじめ、眼前に広がる雲海、満天の星空といった極上の自然体験ができるのがウリ。この素晴らしい場所をもっと周知して、多くの人に高峰高原へ足を運んでもらいたい。東京都内からでも2時間あれば来られる立地もアピールし、10年後には、長野県を代表するような山岳リゾート地にしたい。みなさんも、高峰高原へ来た際にはぜひ声をかけて下さい。

秘かな夢は「米のテーマパーク」

村松商店(南町) 村松丈徳(41)



地元農家からの玄米仕入れと精米、レストランなどへの業務用米と一般小売用米の販売をしています。最近では業務用米販売のウエイトが高く、小売りが少ないのが課題。米屋としての特色を出し、小売りを強化する必要があると感じています。10年後を見据えた時、自分は若い頃から病を患い、大きな手術も経験していますので、まずは生きていくこと、そして家族が幸せでいられたらいいなと思います。その上で商売が続いていければ御の字です。一方で、米に関するセミナーやイベント、各種展示や工場見学ができる「米のテーマパーク」なんていうのも夢に描いています。

クラウドとはその名の通り「雲」である。雲のようにそこにあるようで、実態が無い。パソコンがインターネットにさえ繋がれば使えるのである。技術的な仕組みは割愛するが、このクラウドの登場こそ、中小企業のデジタル時代の幕開けといっても過言ではない。

東信地域に見る

A I デジタル時代

②中小企業こそ、デジタル化の主役

井領明広 (株) つづく

投資を行い、業務効率化や生産性の向上を実現してきたのである。設計、構築、サーバー購入、手間だけでなく、莫大な費用もかかり、中小企業のIT化は何年も遅れてきた。

一方でクラウドが登場し、環境が大きく変わった。数千円、数億円とかかったシステム導入が、「月額」数千円と破壊的なイノベーションが起こった。クラウド会計、勤怠管理、給与計算、P

OSレジなど、多数登場してきた。今まで紙を中心としてIT化が遅れ、アナログなやり方でしたか実現できなかった中小企業の「事務作業」の領域において、飛躍的な生産性の向上をもたらしてくれる、まさに救世主となったのだ。

スマートフォンアプリと同じ、と考えれば分かりやすい。使いたいものを選び、導入する。自動更新され、どん

どん便利になっていく感覚。それが、経理や給与事務の領域でも実現できるのが、クラウドサービスの力である。

クラウドには導入ハードルの低さに加えて、もうひとつのメリットがある。それは業務の「自動化」という観点だ。具体的には、クラウドPOSレジと連動できるクラウド会計ソフトを導入していれば、自動でお店の売上データが会計に自動的に反映される。これにより、年間数百回もの仕

訳入力自動化され、また転記のミスも無くなる。

事務作業の領域を自動化し、なるべく人手がかからない環境をつくることは、人手不足の今の時代、喫緊のテーマだ。「何から始めたら」という方はぜひ恐れず、商工会議所や、すでに活用を始めている身近な経営者にまずは相談してみてもいい。必ず、デジタル化の扉は開くはずだ。

栄所 市内初地域と災害時協定 組立工場に百人超受け入れ

石峠の大栄製作所（塩川秀忠社長）は、自社工場と太陽光発電で蓄電した電力を災害時に提供する協定を、地元の石峠区と小諸市との間で結んだ。

災害時に区からの要請を受け、同社が避難所を提供。市は物資を供給する。指定避難所の石峠区生活改善センターが耐震

4千万円。これとは別に、工場裏に備蓄庫を建設する計画だ。

塩川社長は、「石峠区で仕事をさせてもらっている会社の機能を、有意義に使ってもらえれば」とし、「同様の取り組みが市内に広がれば、安全安心な地域づくりがより進むのでは」と期待している。

小泉俊博小諸市長は「共助という点で画期的な取り組み」と話す。



右から佐藤区長、塩川社長、小泉市長

当所事務局体制

当所事務局の体制が、7月までに次の通りとなりました。よろしくお願いたします。

▽事務局長兼中小企業相談所長 中里洋司

▽総務企画課

・課長 関 淳

・主事 小林優子

・書記 上野 浩

▽会員サービス課

・課長 柳沢英子

・書記 星野明成

▽推進役 小林 隆

長野県の最低賃金

821円です

▽経営支援課

・課長補佐 浦野勇次

・経営支援員 石渡康修

・経営支援員 小林 藍

・補助員 宮川広夢

▽チャレンジ起業コーナー

・ダイネーター 青木繁幸

▽広域専門指導員 久保田進

マル経資金 2,000万円

無担保・無保証人

年利1.21% 7月25日現在

「中華料理 萬祥酒楼」

小林 健次 店長 (41)



開業8年、小諸代表する中華料理店が目標

平成24年5月に小諸駅前の空き店舗を改装オープンして8年目になりました。本格的な中華料理を多くの人に楽しんでもらえるよう取り組んできました。

私は中国生まれですが、日本人の祖母から日本語を学び、日本各地のホテルや飲食店で修業を重ね、日本人好みの味を研究してきました。中華料理は非常に幅の広いジャンルですが、より万人受けしやすいメニューを用意する事が大切だと考え、試行錯誤しています。

家族を含め6人のスタッフで営業しています。スタッフは日本語が不十分なので私が通訳をすることも多いですが、そんな光景も楽しんでもらえれば。深夜まで営業しているので大変な時もありますが、自慢の料理を多くの人に味わってもらうために頑張っています。

「萬祥酒楼」という店名は「良い縁のある居酒屋」という意味で、これからも「お客様との縁や小諸市との縁を大切にしていきたい」と思っています。

開店当初からの人気メニューは、やはりラーメン。太ぶりのエビを使った料理も好評ですが、たくさん頼んでも安いのがウチの良いところ。食べ放題飲み放題のメニューは小諸では珍しく、幅広い年齢層に利用してもらっています。小諸を代表する中華料理となるのが当面の目標です。

【萬祥酒楼】

小諸市相生町1-2-2

TEL. 0267-25-4622

営業時間：火～木・日 17時～25時、金・土 17時～翌3時 月曜定休

人事往来

佐久税務署長

長内 泰祐

議員職務執行者の変更

長野県信用組合小諸支店

支店長 市村 康

事業所DATA

■所在地変更

(株)櫻田商運

小諸市加増1000-1

つくづく(株)

上田市中央6-3-412階



CCI DIARY 8月

- ▽2日(金) 建設委員会 (正午)
 - ▽3日(土) 市民まつりドカンショ
 - ▽6日(火) 三役会 (13時半)
 - ▽7日(水) 常議員会 (15時)
 - ▽7日(水) 正副部会長会議 (16時)
 - ▽12日(月) 工業委員会 (18時半)
 - ▽12日(月) 建設委員会「ちびっ子木工教室」(15時)
 - ▽17日(土) アサマスタークロスウォーク
 - ▽22日(木) 商業委員会 (18時半)
 - ▽22日(木) 整備振興会 (18時半)
 - ▽24日(土) 小諸機工同友会親善野球大会
- ※当所の盆休日は15(木)、16(金)の両日となります。

編集後記

7月上旬にオープンした市町の北国街道沿いの旧脇本陣「桑屋」。改修予算がオーバーしたり工期が延びるなど心配されていたが、いざ稼働が開始してみると8月中旬まではほぼ予約が埋まっている状態で、出足は順調にきているという。

これまでの宿泊者は、関東や関西方面が中心。外国人宿泊客をターゲットにしているが、今のところはすべて日本人で、20代の利用も多い。江戸時代の建物だけに、あちこちに段差があるものの、「古い建物の雰囲気は心地良い」「鳥のさえずりが聞こえて田舎に来たという実感がわく」と捉える利用客もいるとのこと。

一方、周辺施設との競合を避けるため、この施設は夕食を提供しない。今、これが「困りごと」になっている。宿泊客に紹介できる店が限られてきていることだ。計画当初、駅周辺にあった飲食店が相次ぎ閉店したことが響いている。観光客のみならず、市民も共通する課題として、「古くて新しい施設」があぶり出す小諸の側面ともいえそうだ。

ドカンショ参加団体

- ・小諸商工会議所連
- ・暁の星幼稚園
- ・六供区
- ・小諸芸能協会
- ・田町区連
- ・空手道 東真会
- ・小諸市保健推進員会
- ・東保育園
- ・小諸朋友（コモロポンヨウ）
- ・ダンススピリッツ
- ・大手区
- ・古城連
- ・水明3626
- ・小諸市社会福祉協議会
- ・八十二銀行 小諸支店
- ・ぶれジョブチャンスこもろ
- ・土屋芳美ジャズダンス教室 & D A N C E T I P S
- ・オギーズ
- ・信州中村一座
- ・なつまち連
- ・佐久浅間農業協同組合
- ・ダンススタジオゼフラム
- ・IGS市区ガールズソフトボール
- ・東小令和ジャンプキッズ
- ・浅間南麓こもろ医療センター
- ・小諸青年会議所
- ・本町区
- ・長野銀行小諸支店
- ・相生区
- ・小諸青葉福祉会やまびこ園
- ・本途人舎
- ・長野県労働金庫小諸支店
- ・新たなチャレンジ☆スマイルガールズとパワフルボーイズ美南ガ丘 2019
- ・ブルーマリン連
- ・小諸市役所連
- ・上田信用金庫
- ・小諸ジュニアフットボールクラブ
- ・芝生田区

商工 歳時記

昭和48年に端を発する「こもろ市民まつり」。7月の「みこし」に続き、8月3日（土）が今年の「ドカンショ」になる。そもそもこの二つのイベントは、1日目に民謡流し、2日目にみこしと山車の練り歩きを行っていた。現在の「みこし」と「ドカンショ」の2部形態になったのは、昭和50年からだ。

夏祭りは、今やどの自治体でも行われていて、特にご当地の踊りイベントはこの頃から相次いで始まった。小諸は、当所と当時の観光協会、青年会議所が、それまでとは異なった市民参加の夏祭りとしてテスト的に行ったのが始まりだ。

ピーク時の昭和40年代後半から50年代にかけては、参加連見物人の黒山の人だかりだった。今ではその頃のにぎわいこそ薄れてはいるが、参加する人たちの笑顔は当時と変わらない。今年、38連が相生町通りに踊りの花を咲かせる。



アクサ生命

経営者ご自身と 会社を守るがん保険

がんの
治療保障の
がん保険 **マイセラピー**
ガン治療保険（無解約払いもどし金型）

アクサ生命は、商工会議所と協力し、会員事業所の各種ニーズ（弔慰金・見舞金制度、退職金制度、リスク対策や事業承継など）を共済制度／福祉制度でサポートしています。

アクサ生命保険株式会社

長野支社 佐久営業所 小諸分室

〒384-0025 小諸市相生町 3-3-12 小諸商工会議所会館

TEL 0267-23-7862



がんにならずに、
人生を歩むために。



●お引受けには所定の条件があります。本商品をご検討の際には「重要事項説明書（契約概要・注意喚起情報・その他重要なお知らせ）」「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

AXA-A1-1903-0522/9F7